令和7年6月19日 総務常任委員会資料 消防本部警防救急課

議案第52号 財産取得するについて



<u> 完成イメージ</u>

今回整備致します災害対応特殊救急自動車は、救急活動を行うことを目的とした車両であり、平成29年度に更新後8年が経過するため、老朽化等に伴い更新整備するものです。

1 契約内容

災害対応特殊救急自動車1台の更新整備

- 2 予算額
 - 22,015,000円
- 3 予定価格

22,015,000円

4 落札額

20,383,000円

5 落札業者

京都市南区吉祥院三ノ宮町100番地 京都トヨタ自動車株式会社 代表取締役 芳賀 将英

6 設置場所

宇治市宇治下居13番地の2 宇治市中消防署

7 納期

令和8年3月2日

8 シャシ

- (1) 4輪駆動
- (2) 7人乗車定員
- (3) オートマチックミッション

9 保安部品等

(1) 赤色警光灯

省電力化及び長寿命の観点から全て LED 式とし、光の指向性が強いことから照射範囲を広げるため、効率的に配置すること。

(2) 減光装置

パーキングブレーキと連動して自動的に減光し、周囲に配慮する 仕組みを設けること。

(3) 赤色非常灯

活動中の追突防止のため、後部ドアが開放したとき、赤色非常灯が 点滅する仕組みを設けること。

(4) サイレン用アンプ及び電子サイレン

サイレン用アンプ(フェードインフェードアウト機能及び住宅モード付) を運転席付近に専用のボックスを設けて取付けること。また、音声合成装置を装備するとともに、スピーカーの最高出力は 50W以上、広報用マイクを取付けること。また、電子サイレンのウー音の切替えスイッチを運転席付近及び中央部等に設け、ピーポー音が途切れることなくウー音が鳴動する構造とすること。

なお、交差点進入時等に運転員がハンドルを保持したまま電子サイレンのウー音を鳴らせるよう、ハンドル部にスイッチを増設すること。

(5) 音声式後退アラーム 音声式の警報器を取付け、運転席に解除スイッチを設けること。

(6) 盗難防止装置

運転席付近の外部から容易に見通せない位置に、盗難防止装置を 設けること。

(7) ドライブレコーダー

ドライブレコーダーは、前方及び後方を常時記録できる機能を備えている最新のものとし、衝撃や加速度を検知し自動的に記録すること。

- (8) フロントコーナーセンサー フロントバンパー左右に取付け、任意に ON・OFF できる構造とす ること。
- (9) 高度道路交通システム(ITS)に対応した装置を取り付けること。

10 主な積載装備品

- (1) スクープストレッチャー固定装置
- (2) バックボード (ロングボード) 固定装置
- (3) 患者監視装置固定装置
- (4) 人工呼吸器固定装置
- (5) 自動体外式除細動器(日本光電製 TEC2603型)固定装置
- (6) 自動体外式除細動記録器固定装置
- (7) 吸引器固定装置
- (8) 換気扇 (標準装備)
- (9) 隔壁(運転席と患者室とを間仕切りする開閉可能な壁)

11 防振ストレッチャー架台

磁気ダンパー式若しくは同等の性能を有すること。

12 メインストレッチャー

エクスチェンジシステムであること。また、IV ポール及びサイドアームプレート並びにリンケージ(左右)を取り付けること。

13 更新に伴う配置概要

- ① 更 新 車 両…中消防署配置(令和7年度登録)
- ② 非常用救急自動車…中消防署配置(平成29年度登録)
 - ➡ 非常用として西消防署伊勢田救急出張所配置
- ③ 処 分 車 両…西消防署伊勢田救急出張所配置

非常用救急自動車(平成 28 年度登録) 官公庁オークションを活用し売却する

【イメージ図】

中消防署



①新規更新車両 災害対応特殊救急自動車



中消防署



②平成29年度登録車両

伊勢田救急出張所



②平成29年度登録車両〈非常用救急自動車〉



伊勢田救急出張所



③平成28年度登録車両 官公庁オークションを活用し売却する